

平成31年度 私立高等学校統一推薦書の作成及び記入について

鹿児島県私立中学高等学校協会

1 全般的事項

- (1) 手書きまたはパソコンでの作成とする。
 - (2) 用紙はA4判とし、詳細は各高等学校の募集要項による。
 - (3) 推薦書は、2学期末現在で作成する。
 - (4) 左横書きとし、数字は算用数字を用いる。
 - (5) 記入を修正した場合は、その修正箇所に黒で＝を引き、記入責任者（担任）の印を押す。
 - (6) 中学校名（義務教育学校名）および校長氏名は正確に記入し、職印を押す。
- 2 「志願者氏名」の表記は住民票および生徒指導要録のとおりとし、入学願書の表記と相違しないように留意する。
- 3 性別欄に、男、女のいずれかを記入する。
- 4 過年度卒業生については、中学校（義務教育学校）卒業見込みの欄は空欄とし、中学校（義務教育学校）卒業の欄に記入する。（出願資格者に過年度卒業生が含まれる高校のみ）
- 5 「学習の記録」について
- (1) 評定欄において、第1学年から第3学年分を5段階評定で記入する。ただし、1・2年次は学年末、3年次は2学期末の評定を記入する。なお、3学年に在学中の者について、2学期制の場合は前期末の評定を記入する。
 - (2) 過年度卒業生については、第3学年の欄は、3年次学年末の評定を記入する。（出願資格者に過年度卒業生が含まれる高校のみ）
 - (3) 評定不能の教科がある場合、全教科の場合はすべて空欄、一部の教科が評定不能の場合は該当する教科のみ空欄とする。ただし、この場合は「教科所見」等、添付資料を提出する。
- 6 「出欠状況等」について
- (1) 学年ごとに欠席日数、遅刻および早退の状況を記入する。なお、それぞれの理由も可能な限り記入する。
 - (2) 第3学年に在学中の者については、3学期制の場合は第2学期まで、2学期制の場合は12月末日までで記入する。
- 7 「健康状態」の欄については、入学後も継続的に注意を要することがある者について記入する。無い場合は「特記事項なし」と記入する。
- 8 「特別活動等の記録」の欄には、学級活動・生徒会活動、進路指導に関する事項、学校行事での活動内容、表彰、社会体育・部活動、資格取得等の状況について記入する。
- 9 「推薦所見」の欄には、推薦する所見を記入する。
- 10 記載責任者欄は、推薦書の記載責任者の氏名を記入し、捺印する。